独立行政法人国立公文書館
選考採用試験（公文書館専門職員）
募集のご案内

独立行政法人国立公文書館では、公文書館専門職員の選考採用を行うため、以下のとおり募集を行います。選考採用は、人事院の実施する国家公務員採用試験では適任者が得られない特別な知識や能力を必要とする官職について、優秀な人材を採用するために行うものです。

1. 募集職種

公文書館専門職員（本府省課長補佐級、本府省係長級）

2. 職務内容等

（1）業務内容

国立公文書館の中核的役割を果たす職員として、公文書等の管理に関する法律（平成21年法律第66号）、国立公文書館法（平成11年法律第79号）等の下、アーキビストの職務基準書（平成30年12月独立行政法人国立公文書館）に示されたアーキビストの使命、倫理と基本姿勢に基づき、次のような諸業務を担う。（各業務における※の記述は必須条件ではありません。）

①学習支援業務

児童・生徒等が国の歴史や政策の成り立ち等について学ぶことができる学習プログラムやアーカイブズの保存・利用に関する体験プログラムの開発、同プログラムを用いたワークショップ、児童・生徒等を対象とする見学イベントや出前授業の企画、実施等に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

教員等として学校教育に従事した経験、博物館等の類縁機関において学習支援に従事した経験、近現代の資料の読解に必要な能力

②調査研究業務

国や地方公共団体における公文書管理に関する調査研究（他機関との共同調査研究を含む。）における企画・実施・分析に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

公文書館のほか、博物館等の類縁機関、シンクタンク等での調査研究業務に従事した経験のほか、調査計画の立案から実施、分析、報告書の作成までのマネジメント経験

③利用業務

利用者支援（レファレンス）に関する業務、閲覧室の運用等、館の所蔵資料の利用提供に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

近現代の資料の読解に必要な能力、公文書館や図書館等での利用者支援に従事した経験、検索支援に資するガイド、オンライン上のコンテンツ等の企画、構築、運用等に従事した経験

④目録業務

館デジタルアーカイブで提供する所蔵資料の目録整備、目録情報（メタデータ）の充実化に資する企画・運営に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

目録記述や検索方法に関するに関する知識、近現代の資料の読解に必要な能力

⑤国内連携

国、独立行政法人等、地方公共団体等の関係機関との連携（例 全国公文書館長会議の開催）に関する業務のほか、国民の様々な層を対象にした公文書の利活用推進プログラムの企画、運営等に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

国、独立行政法人等、地方公共団体等の関係機関を対象とした会議等の企画、運営等の経験、一般、学生等を対象にした講座、ワークショップ等の企画、運営等に従事した経験

⑥デジタル業務

館業務のデジタル推進、デジタルアーカイブ及び電子公文書等システム等の調査研究・企画・構築・運用、電子公文書の受入れに関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

I C T 関連の知識、A I やO C R等のデジタル技術の利活用、データ分析等に関する知識及び実務経験

※人事異動により当館の所掌事務の範囲で様々な業務に従事することになります。

※上記の職務内容の理解に当たっては「アーキビストの職務基準書」をご参照ください。（http://www.archives.go.jp/about/report/pdf/syokumuki_junsho.pdf）

※国立公文書館の業務や活動の内容についてはHP上の「業務・活動」をご参照ください。（<http://www.archives.go.jp/about/activity/>）

※国立公文書館の所蔵資料やデジタルアーカイブについては「国立公文書館デジタルアーカイブ」をご参照ください。（<https://www.digital.archives.go.jp/>）

(2) 業務の遂行に当たって特に求められること

- ・ チームメンバーとの信頼関係を築きながら、期待される役割に対して責任を持って仕事ができること。
- ・ チームメンバーだけでなく館内外の関係者との情報共有、意見交換、協働を促進して業務に取り組むことができること。
- ・ これらに加えて、課長補佐級は、多様なバックグラウンドのメンバーからなるチームを率いて、短期的、中長期的な取組やプロジェクト等の企画、立案、調整、執行において責任ある役割を担うことができること。また、館内外の関係者と適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことができること。

3. 採用予定数

若干名

<※参考：近年の採用実績>

令和5年度 4名

令和4年度 3名

令和3年度 1名

4. 応募条件

以下の(1)及び(2)を満たす者。

(1) 以下のア.～ウ.のいずれかを満たす者

ア. 認証アーキビストとして認証され、又は准認証アーキビストとして認定されている者

イ. 「アーキビストの職務基準書」の「4 必要とされる知識・技能」に記載の「(1)基礎要件」及び「(2)職務と遂行要件」に関連する学問分野において大学院修士課程を修了した者

ウ. 海外の教育機関等において修士の学位(それに相当するものを含む。)を取得することによりア.又はイ.と同等の知識・技能等を有する者

(2) 令和7年3月末時点で、以下の実務経験を有する者

(係長級)

民間企業、官公庁、国際機関等における一定の実務経験(大学卒業後通算7年以上、大学院修士課程修了後通算5年以上)があること。また、一定の実務経験のうち「アーキビストの職務基準書」の「4 必要とされる知識・技能」を活かした実務経験が概ね5年以上であること。

(課長補佐級)

民間企業、官公庁、国際機関等における一定の実務経験(大学卒業後通算13年以上、大学院修士課程修了後通算11年以上)があること。また、一定の

実務経験のうち「アーキビストの職務基準書」の「4 必要とされる知識・技能」を活かした実務経験が概ね5年以上であること。

※アーキビスト認証についてはHPをご参照ください。
(<https://www.archives.go.jp/ninsho/index.html>)

5. 受験資格

次のいずれかに該当する者は、受験資格がありません。

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和7年度における定年年齢は62歳）

6. 採用年月日

令和7年4月1日 ※採用日については応相談

7. 採用形態

任期の定めのない常勤の国家公務員として採用

※国家公務員法に基づく守秘義務や兼業制限等が適用されます。

8. 勤務条件等

- (1) 勤務地：東京本館（東京都千代田区北の丸公園3-2）
つくば分館（茨城県つくば市上沢6番6号）
- (2) 給与月額：独立行政法人国立公文書館職員給与規程（以下「給与規程」という。）等に基づき、決定
（係長級）258千円～（学歴、職歴等に応じ加算）
（課長補佐級）332千円～（学歴、職歴等に応じ加算）
- (3) 諸手当：通勤手当、超過勤務手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当等（給与規程に基づき支給）
- (4) 勤務日：月曜日から金曜日（祝日及び年末年始を除く。）
※ただし、必要に応じ土日等出勤あり（振替で対応）
※利用業務については、原則として隔週土曜日に勤務。その場合、

翌月曜日が休日に対応

- (5)勤務時間：原則 9時00分から17時30分
又は9時30分から18時00分
(いずれも休憩時間12時15分から13時00分(45分間))
- (6)休 暇：年次休暇、特別休暇等あり
- (7)服 務：国家公務員法に定める服務規律や国家公務員倫理法（平成11年法律第129号）の規定が適用されます。
- (8)社会保険：国家公務員共済組合に加入
- (9)そ の 他：採用後は、法令の定めにより、能力、適性及び勤務成績に基づいて、昇任、昇格、昇給等の対象となります。

9. 選考方法

(1) 書類選考（一次審査）

① 提出書類（提出された書類は返却いたしません）

- ・履歴書（A4様式、カラー写真貼付）※写真は3か月以内に無帽、無背景で撮影したもの。
- ・最終学歴証明書
- ・成績証明書（学部、大学院）
- ・（認証アーキビストの方）国立公文書館長から認証アーキビストとして認証されていることが分かる書類（例 認証状の写し、認証カードの写し）
- ・（准認証アーキビストの方）国立公文書館長から准認証アーキビストとして認定されていることが分かる書類（例 認定の可否が通知された通知の写し）
- ・研究業績、実務経験等一覧（様式任意）
- ・志望動機（A4横書き 1,200字程度）

※志望動機には、「2. 職務内容等」について、どのように取り組んでいきたいか、御自身のこれまでの技術・能力・経験をどのように活かせるかを主な内容として記載してください。

② 提出先

〒102-0091

東京都千代田区北の丸公園3-2

独立行政法人国立公文書館総務課採用事務担当

※封筒に「公文書館専門職員受験申込」と朱書きにて明記してください。

③ 提出期限

令和6年12月25日（水）必着

④ 結果通知

令和7年1月20日（月）目処で本人宛に通知いたします。

※ 選考結果はメール通知となりますので応募書類にメールアドレスを明記してください。（迷惑メール防止等のためメールの受信設定をされている場合は、

ドメイン指定解除していただくか、当館ドメイン『archives.go.jp』を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。)

(2) 面接等試験（二次審査）※一次審査通過者のみ受験

① 日程

令和7年1月27日（月）～2月7日（金）のうちの1日又は2日（予定）

② 場所

独立行政法人国立公文書館東京本館（東京都千代田区北の丸公園3-2）

③ 試験内容

- ・論文試験（当日、国立公文書館内で実施します。論文は返却いたしません。）
- ・面接試験

④ 結果通知

令和7年2月21日（金）までに本人宛に通知いたします。

※ 選考結果はメール通知となりますので応募書類にメールアドレスを明記してください。（迷惑メール防止等のためメールの受信設定をされている場合は、ドメイン指定解除していただくか、当館ドメイン『archives.go.jp』を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。)

10. その他

提出書類及び応募に関する情報は、採用審査の目的のほか、個人を特定しない統計情報の形で利用させていただきます。

また、送付いただいた応募書類については、返却いたしませんのであらかじめ御了承願います。当方で責任をもって廃棄いたします。

なお、ご質問がございましたら、下記の採用担当アドレス宛に件名を「【質問】選考採用試験（公文書館専門職員）について」と記載して送付をお願いいたします。

<本募集に関する問合せ先>

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2
独立行政法人国立公文書館総務課
担当：箕、吉田、青木
TEL：03-3214-0623（直）
メール：saiyotanto@archives.go.jp
URL：https://www.archives.go.jp